イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。
(ｱ) 数量の関係に着目し，計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに，その性質を活用して，計算を工夫したり計算の確かめをしたりすること。
(4) 小数とその計算に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。
ア　次のような知識及び技能を身に付けること。
(ｱ) ある量の何倍かを表すのに小数を用いることを知ること。
(ｲ) 小数が整数と同じ仕組みで表されていることを知るとともに，数の相対的な大きさについての理解を深めること。
(ｳ) 小数の加法及び減法の計算ができること。
(ｴ) 乗数や除数が整数である場合の小数の乗法及び除法の計算ができること。
イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。
(ｱ) 数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し，計算の仕方を考えるとともに，それを日常生活に生かすこと。
(5) 分数とその加法及び減法に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。
ア　次のような知識及び技能を身に付けること。
(ｱ) 簡単な場合について，大きさの等しい分数があることを知ること。
(ｲ) 同分母の分数の加法及び減法の計算ができること。
イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。
(ｱ) 数を構成する単位に着目し，大きさの等しい分数を探したり，計算の仕方を考えたりするとともに，それを日常生活に生かすこと。
(6) 数量の関係を表す式に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。
ア　次のような知識及び技能を身に付けること。
(ｱ) 四則の混合した式や（　）を用いた式について理解し，正しく計算すること。
(ｲ) 公式についての考え方を理解し，公式を用いること。

(ｳ) 数量を□，△などを用いて表し，その関係を式に表したり，□，△などに数を当てはめて調べたりすること。
イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。
(ｱ) 問題場面の数量の関係に着目し，数量の関係を簡潔に，また一般的に表現したり，式の意味を読み取ったりすること。
(7) 計算に関して成り立つ性質に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。
ア　次のような知識及び技能を身に付けること。
(ｱ) 四則に関して成り立つ性質についての理解を深めること。
イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。
(ｱ) 数量の関係に着目し，計算に関して成り立つ性質を用いて計算の仕方を考えること。
(8) そろばんを用いた数の表し方と計算に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。
ア　次のような知識及び技能を身に付けること。
(ｱ) 加法及び減法の計算をすること。
イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。
(ｱ) そろばんの仕組みに着目し，大きな数や小数の計算の仕方を考えること。

B　図形
(1) 平面図形に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。
ア　次のような知識及び技能を身に付けること。
(ｱ) 直線の平行や垂直の関係について理解すること。
(ｲ) 平行四辺形，ひし形，台形について知ること。
イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。
(ｱ) 図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し，構成の仕方を考察し図形の性質を見いだすとともに，その性質を基に既習の図形を捉え直すこと。
(2) 立体図形に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることが